

## 施策マネジメントシート

基本施策名	3   2   公共施設マネジメントの推進	施策統括課	資産活用担当	氏名	古川拓朗
政策名	9   自治体経営	主な関係課	政策経営課、建築管轄課、環境政策課、工事担当、下水道課、教育施設担当		

### 1 施策の目的と指標

対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等  ・公共施設等(道路・下水道等のインフラ施設含む)
--

対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない

	名称	単位
ア	公共施設数	施設
イ	道路、下水道	km
ウ	橋梁	橋
エ	公園	箇所

施策の目的  ・既存の公共施設等の機能を適切に保ちつつ、最大限の効果が発揮できるよう有効活用していく。 ・適切な行政サービスの提供と効率的な行政運営の両立。
---

成果指標(意図の達成度の指標)数字は記入しない

	名称(展開方向ごとに記載)	単位
1	ア 公共施設の管理の不良により損害賠償をすることになった件数(4年間の累計)	件
	イ 低・未利用地の保有件数	件
2	ア 「(仮)公共施設再編計画」の当該年度の進捗率	%
	イ 公共施設(公共建築物)延床面積	m <sup>2</sup>
3	ア	
	イ	
4	ア	
	イ	

### 2 第1次基本計画期間(平成28~令和5年度)内における取組内容

施策の展開方向	目的	手段(具体的な取組内容)
1	公共施設等の適正管理と有効活用	人々の暮らしや市内の経済活動を支える重要な都市基盤として、既存の公共施設等の機能を適切に保つとともに、経営資源と捉え最大限の効果が発揮できるよう有効活用していきます。  「国立市公共施設保全計画(平成27(2015)年5月策定)」に基づき、既存施設の計画的な保全を推進します。 道路・下水道等のインフラ施設について、既存施設の計画的な維持・更新を推進します。 市が保有する財産のうち、利用計画が定まっていないものについて、売却や貸付、有償借地の解消等の取組を推進します。 寄附の申し出のあった土地・建物の有効活用に向け、適切に寄附を受領するための体制づくりを推進します。
2	公共施設の再編・再配置	将来にわたり適切な行政サービスの提供と効率的な行政運営の両立を図ります。  「国立市公共施設マネジメント基本方針(平成25(2013)年3月策定)」に基づき、「(仮)公共施設再編計画」を策定し、公共施設の再編・再配置を推進します。 学校を地域コミュニティの拠点として有効活用できるよう、建て替えの機会を捉えた周辺の既存施設との複合化や多機能化を推進します。 財政負担を軽減しながら、行政サービスの質の向上を図るため、PFIや指定管理者制度等により、民間事業者の資金やノウハウの活用を推進します。 近隣市との広域連携による公共施設の維持管理・運営を推進します。
3		
4		

3 総事業費・指標等の実績推移と目標値、実績状況把握

単位		数値区分	H27年度	28年度	29年度	30年度	R1年度	2年度	3年度	4年度	5年度	目標達成度			
対象指標	ア	施設	見込み値 実績値	120 120	123 123	123 123							目標達成度		
	イ	km	見込み値 実績値	366 366	367 367	367 367							達成・ 未達成	前年度 比較	
	ウ	橋	見込み値 実績値	41 41	41 41	41 41									
	エ	箇所	見込み値 実績値	96 96	96 96	96 96									
成果指標	展開方向1	ア	成り行き値												未達成
			目標値	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
			実績値	0	0	0.0	1.0								
	基本計画における指標の説明又は出典元			公共施設の管理の不良により損害賠償をすることになった件数(4年間の累計)											
	展開方向1	イ	ア	成り行き値										未達成	維持
				目標値	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
				実績値	1	1	1	1							
	基本計画における指標の説明又は出典元			低・未利用地の保有件数											
	展開方向2	ア	ア	成り行き値										未達成	維持
				目標値			50.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0		
				実績値	-	-	35.0	50.0							
	基本計画における指標の説明又は出典元			「(仮称)公共施設再編計画」の当該年度の進捗率											
展開方向2	イ	ア	成り行き値										未達成	低下	
			目標値			123,334	123,334	123,534	130,034	130,034	127,875	126,306			
			実績値	122,934	123,091	125,823	128,823								
基本計画における指標の説明又は出典元			公共施設(公共建築物)延床面積												
展開方向3	ア	ア	成り行き値												
			目標値												
			実績値												
基本計画における指標の説明又は出典元															
展開方向3	イ	ア	成り行き値												
			目標値												
			実績値												
基本計画における指標の説明又は出典元															
展開方向4	ア	ア	成り行き値												
			目標値												
			実績値												
基本計画における指標の説明又は出典元															
展開方向4	イ	ア	成り行き値												
			目標値												
			実績値												
基本計画における指標の説明又は出典元															
事務事業数		本数		4	2	1									
施策コスト	財源内訳	国庫支出金	千円												
		都道府県支出金	千円												
		地方債	千円												
		その他	千円												
		一般財源	千円		18,322	19,926	1,853								
		事業費計(A)	千円		18,322	19,926	1,853	0	0	0	0	0			
	人件費	延べ業務時間	時間		28,329	23,970	5,000								
		人件費計(B)	千円		124,099	109,905	25,000								
		トータルコスト(A)+(B)	千円		142,421	129,831	26,853	0	0	0	0	0			

4 施策の成果実績値に対する評価

(1) 時系列比較(過去3ヶ年の比較) A(かなり向上)～E(かなり低下)

B:成果がどちらかと言えば向上した

(2) 他自治体との成果実績値の比較 A(かなり高い)～E(かなり低い)

C:他自治体と比べてほぼ同水準である

背景として考えられること

平成25年度には、「低・未利用地活用方針」を、27年度には「公共施設保全計画」を策定し、「公共施設白書」の更新を行った。また、固定資産台帳の整備し、今後「公共施設白書」を毎年度データ更新するための基盤も整いつつある。平成28年度には、本市が保有する公共施設などの総合的かつ計画的な管理を推進するため、「公共施設等総合管理計画」を策定した。

「公共施設等総合管理計画」を基とした施設分類別の更新計画(個別施設計画)として、平成29年度に「公共下水道ストックマネジメント基本計画」と「学校施設整備基本方針」を策定し、平成30年度には「道路等長期修繕計画」を策定した。今後は「(仮称)公園施設長寿命化計画」、「(仮称)公共施設再編計画」を策定していく予定。なお、個別施設計画については、平成32年度までの策定を国より求められているところだが、現時点で策定を予定出来ていない市もある。

**5 施策の現状 必要に応じて展開方向ごとに記載**

(1) 施策を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか？

近年、高度経済成長期に建設された公共施設が、全国的に更新時期を迎えており、その対応が全国的に課題となっている。そのような中で、国立市においても、「国立市公共施設白書」を作成し、「国立市公共施設マネジメント基本方針」を策定した。平成26年4月に、国は、地方自治体が公共施設を計画的に更新や長寿命化ができるよう、更新や統廃合などの実施計画となる「公共施設等総合管理計画」を、遅くとも平成28年までに整備するよう全国の自治体に要請した。また、平成23年度 清化園跡地活用事業の完了に伴い普通財産25,619.25㎡を民間事業者へ貸し出した他、公社から買い戻した谷保第2土地区画整理事業地内用地132.22㎡及び遺贈を受けた土地254.96㎡を売却した。また、公共施設整備用地1055.4㎡を民間保育園に一時貸し出しを行う等、低・未利用土地に関する課題に進展があった。平成25年度には、「低・未利用地活用に関する報告書」としてまとめ、そこで示された方向性に基づき、公共施設整備用地を都市計画道路3・4・10号線用地の代替地として売却したほか、平成27年度において菅平の用地についても売却することができた。平成27年度には、「公共施設保全計画」を策定し、「公共施設白書」の更新を行い、平成28年度には、上記の取組を統合し、本市が保有する公共施設などの総合的かつ計画的な管理を推進するため、「公共施設等総合管理計画」を策定した。

国からは「公共施設等総合管理計画」を基とした施設分類別の更新計画(個別施設計画)は平成32年度までに策定するよう要請されており、補助金等への影響も懸念される。

(2) この施策に対して関係者(住民、議会、事業者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？

ストックマネジメント事業については、今後の小中学校を含めた公共施設の更新及び再編について住民や事業者、利害関係者などと合計形成を図るため、事業の意義等について丁寧に説明し理解を得ていくよう要請されている。

**6 H30年度の評価結果 必要に応じて展開方向ごとに記載**

(1) 施策の取組状況

H30年度の取組状況	R1年度の取組予定
<p>「道路等長期修繕計画」を策定した。</p> <p>「(仮称)公園施設長寿命化計画」の策定に向け、台帳の整備を行った。</p> <p>「国立市公共施設保全計画」に基づき、既存施設の計画的な保全を推進する。</p> <p>「国立市公共下水道ストックマネジメント基本計画」に基づき、第1期ブロックの改築・更新の計画策定の他、第2期ブロックの管きょ内調査を実施した。</p> <p>市が保有する財産のうち、利用計画が定まっていないものについて、売却や貸付、有償借地の解消等の取組を行う。</p> <p>学校の建て替えの機会を捉え、周辺の既存施設との複合化や多機能化を推進した。</p> <p>財政負担を軽減とともに行政サービスの質の向上を図るため、公民連携を進め、民間事業者の資金やノウハウの活用するためのガイドラインの策定を行った。</p> <p>小中学校建替え及び修繕に関する検討(二小、一中等)を実施した。</p> <p>給食センター用地確保及び事業手法の検討を行った。</p> <p>市内公共施設及び市有地の適正管理と有効活用、再編・再配置に関する検討を開始した。</p>	<p>策定済の個別施設計画についてはそれを基にした取り組みを進めるとともに未策定のものについて策定手続きを行う。</p> <p>公共施設やインフラ施設の安心安全の維持に努めるとともに、事業者提案制度などの公民連携の取組を推進し市の財源増加策や市民サービスの向上へ向けた事業の取組を進める。</p> <p>第二小学校の建替えへむけ、複合施設の検討と総量縮減の方策を検討する。</p> <p>富士見台街づくりと連携し、市役所や総合体育館などをはじめとした、富士見台に立地している公共施設の再編へ向けた検討を行う。</p> <p>「(仮称)公園長寿命化計画」「(仮称)公共施設再編計画」策定の取り組みを進める。</p> <p>「国立市公共下水道ストックマネジメント基本計画」に基づき、第1期ブロックの改築・更新の実施設設計の他、第2期ブロックの管きょ内調査を実施する。</p>

(2) 施策の全体総括(成果実績やコスト、見直しを要する事務事業等) 必要に応じて展開方向ごとに記載  
総合基本計画及びH30年度行政経営方針に照らして評価する

本市が保有する公共施設等の総合的かつ計画的な管理を推進するため、「公共施設等総合管理計画」を平成28年度に策定しており、平成30年度は、これらを基にした個別施設計画の検討と策定した計画に関しては取組を行い、将来へ向け基礎を構築した。また、公民連携の取組実施し、具体的な事業化を推進した。

**7 施策の課題・今後の方向性 必要に応じて展開方向ごとに記載**

(1) R2年度の取組方針

個別施設計画の策定期限を迎えるため、「(仮称)公園長寿命化計画」「(仮称)公共施設再編計画」の策定を完了させる。

「富士見台地域まちづくり構想」と連携し周辺に立地している公共施設の再編方針等を検討する。また、それに合わせて第五小学校の建設手法や複合機能を選定する。

公民連携の取り組みを推進し、総合管理計画における三つの方針の取り組みを進める。

策定済の個別施設計画についてはそれを基にした取り組みを進めるとともに未策定のものについて策定手続きを行う。

「国立市公共下水道ストックマネジメント基本計画」に基づき、第1期ブロックの改築・更新工事の他、第2期ブロックの改築・更新の計画策定を実施する。

(2) 中期的な取組方針

「公共施設等総合管理計画」を基とした、「学校施設整備基本方針」や「(仮称)公共施設再編計画」等の施設分類別の更新計画に沿って、小中学校や他の公共施設等の統廃合を含めた再編・再配置及び複合化について、ストックマネジメントの観点から検討し、随時実施していく。また、「公共施設保全計画」の見直しについても実態に即して適宜検討・実施していく。また、公共施設の適切な維持管理のために随時、点検保全作業を行うとともに、策定した個別施設計画に基づいた取り組みを進める。公園の長寿命化計画を策定し、市内の一定のエリアごとの公園のあり方等について検討を進める。